

みつなが 敦彦

WEB●<http://mitunaga-atuhiko.jp>



プロフィール●議員団幹事長、農商工労働常任委員会、文化力と価値創造に関する特別委員会



12月府議会で代表質問に立ちました

2026年4月に京都府知事選挙が行われます。

府会議員団を代表して、西脇知事に、深刻な物価高等、府民の暮らしの願いにどう寄り添い、また行き詰まった自民党政治にどう向き合うのかについて質しました。

賃上げと雇用の安定こそ府民の願い

京都府には会計年度任用職員（非正規職員）が約1600人おられ、3年ごとに雇止めされ、また府立高校には、外国人の方の外国語指導助手が、派遣会社と契約し月給21万円で働いておられます。このことを指摘し、「雇用の安定をはかるべき京都府の足元で、こんな事態を容認していいのか」と迫りました。

ところが西脇知事は「会計年度任用職員の処遇改善を進めてきた」と、雇用のあり方でなく処遇改善の問題としてすり替えるという酷い姿勢の答弁でした。

「ストップ雇止め」を掲げ、3年公募撤廃と岩手県のように賃上げのための中小企業への直接支援の実現をめざします。

府立大学老朽校舎の建て替えこそ急ぐべき

府立大学の校舎は大半が耐震基準を満たしていません。また府立医科大学付属病院も老朽化しています。それぞれ施設の建設計画もあります。このため「いつか、いつから建て替えを行うのか。そのためにも、アリーナ建設や北陸新幹線などは見直すべきではないか」と迫りました。

ではない」「日々の点検、修繕におきまして、学生の安心・安全の確保にむけて十分に努力してまいりたい」と、学生の命の安全のための校舎建て替え問題を、修繕問題にすり替える答弁でした。

引き続き、「アリーナや北陸新幹線より、校舎や病院建て替えを」の声を上げていきます。

西脇知事は「具体的なスケジュールを言及する段階

10月

「川端診療所平和まつり」
京都のミサイル基地化
などの動きを報告



11月

「しんわかい70周年記念まつり」
職員フラダンスチームの皆さんと
安井信雄初代院長・共産党市議の
歴史を受け継ぐ信和会の職員として
働いたことが誇りです



12月

「府政ウォッチング」
民主府政の会左京連絡
会で舞鶴のミサイル基
地化の現状を視察後、コ
メ農家のみなさんと懇談



Zoom
QUP